

記入例② 給与支払報告書（個人別明細書）

- ・「乙欄」適用の方で給与天引きを希望される方は、摘要欄に「特別徴収希望」と赤字で記入してください。
- ・内容の変更や追加があり、再提出される場合は、摘要欄に「訂正分」、「追加分」と赤字で記入してください。
- ・金額等訂正される場合は、訂正印を押印してください。

19歳以上23歳未満(H14.1.2～H18.1.1生)の扶養親族の人数。

<重要>摘要欄
所得税の定額減税について以下の項目を記入。

- ①源泉徴収時所得税減税控除済額 ○○円
…実際に控除した年調減税額
- ②控除外額 ○○円 ※控除しきれなかった金額がない場合は「控除外額0円」
…年調減税額のうち年調所得税額から控除しきれなかった金額
- ③非控除対象配偶者減税有 ※同一生計配偶者が障害者、特別障害者又は同居特別障害者に該当する場合「減税有」の追記
…合計所得金額が1,000万円超の方で同一生計配偶者を年調減税額の計算に含めた場合

(記入例) 源泉徴収時所得税減税控除済額 30,000円 控除外額0円

摘要欄

- ・専従者給与の場合は「専給」と記入。
- ・5人目以降の扶養親族の氏名を記入。
 - ・16歳未満の扶養親族の場合は「氏名(年少)」
 - ・控除対象扶養親族が非居住者の場合は「氏名(01～04の内対応する数字)」
 - ・16歳未満が非居住者の場合は「氏名(年少・非居住者)」
- ・中途就職の場合
 - ・前職分について以下の項目を記入。
 - { ①支払者名 ②所在地 ③退職日
 - { ④給与支払額 ⑤源泉徴収税額 ⑥社会保険料 }
 - ・前職のない場合は「前職なし」
 - ・前職の源泉徴収票を未提出の場合は「前職未提出」
- ・退職手当等を有する扶養親族がいる場合、以下の項目を記入。
 - { ①(退) ②氏名 ③続柄 ④退職所得を除く合計所得金額 }

令和6年中の各保険料の支払内訳を全て記入。
控除額ではなく支払金額を記入。

本人が未成年者(H19.1.3以後生)の場合○を記入。

※区分		※種別		※整理番号		※	
住所		支払金額		給与所得控除後の金額(調整控除後)		所得控除の額の合計額	
山口市小郡下郷609-1		11,400,000		9,300,000		5,590,000	
源泉控除対象配偶者の有無等		配偶者(特別)控除の額		控除対象扶養親族の数(配偶者を除く)		16歳未満扶養親族の数	
老人		260,000		2		5	
源泉徴収時所得税減税控除済額		控除外額		源泉徴収税額		社会保険料	
69,500円		200,500円		85,400円		265,000円	
社会保険料等の金額		生命保険料の控除額		地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額	
420,000		830,000		120,000		50,000	
源泉徴収時所得税減税控除済額		控除外額		源泉徴収税額		社会保険料	
69,500円		200,500円		85,400円		265,000円	
控除対象扶養親族		控除対象扶養親族の氏名		控除対象扶養親族の個人番号		控除対象扶養親族の年齢	
1		山田 洋		99887766544		28	
2		山田 彩		11223344566		30	
3		山田 大		774411002255		30	
4		中村 肇		885522114477		30	
配偶者		配偶者の氏名		配偶者の個人番号		配偶者の年齢	
山田 花子		987654321098		30		30	
扶養親族		扶養親族の氏名		扶養親族の個人番号		扶養親族の年齢	
1		山田 大河		336699887744		28	
2		山田 侖		552211447788		28	
3		山田 勇次郎		775533226655		28	
4		山田 美咲		221144552233		28	
未成年者		未成年者の氏名		未成年者の個人番号		未成年者の年齢	
○		山口 太郎		123456789012		19	
住所		住所		住所		住所	
山口市小郡下郷609-1		山口市亀山町2-1		山口市亀山町2-1		山口市亀山町2-1	
氏名		氏名		氏名		氏名	
山口 太郎		山口 太郎		山口 太郎		山口 太郎	
源泉徴収時所得税減税控除済額		控除外額		源泉徴収税額		社会保険料	
69,500円		200,500円		85,400円		265,000円	

令和7年1月1日現在の住所。

個人番号(12桁)を記入。

フリガナを記入。

所得税と復興特別所得税の合計額を記入。(定額減税後)

日本国外に居住する(=非居住者)扶養親族の人数を記入。

扶養控除の対象とならない16歳未満(H21.1.2以後生)の扶養親族の人数を記入。

収入金額ではなく所得金額を記入。

配偶者及び16歳未満の扶養親族が日本国外に居住する非居住者の場合は○を記入。

控除対象扶養親族が日本国外に居住する非居住者の場合は、区分欄に「01～04」を記入。

01...30歳未満または70歳以上
02...30歳以上70歳未満、留学生
03...30歳以上70歳未満、障害者
04...30歳以上70歳未満、38万円以上送金
居住者...空欄(※源泉徴収票をe-Tax等で税務署へ提出する場合は「00」と記入)

元号は和暦(漢字)で記入。

法人番号(13桁)、個人事業主の場合は個人番号(12桁)を記入。

社印等の押印は不要。

計算方法等につきましては、国税庁ホームページをご覧ください。